

平成29年1月12日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ  
代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全  
(コード番号：8732 東証第一部)  
問合せ先 取締役CFO 中西 典彦  
(TEL. 03-4540-3804)

### マネーパートナーズの「8年連続 約定力No.1を獲得」に関するお知らせ

本日、当社の100%子会社である株式会社マネーパートナーズより、プレスリリース「8年連続 約定力No.1を獲得」を発表したことをお知らせいたします。

以 上

今年もマネパはスベらない


 約定力  
**No.1**
**8年連続**

## 8年連続 約定力No.1を獲得

株式会社 マネーパートナーズ(本社:東京都港区 代表:奥山泰全)の「パートナーズFX」は、株式会社 矢野経済研究所(本社:東京都中野区 代表:水越孝)が実施した、主要FX会社7社へのFXサービスパフォーマンステストにおきまして、調査結果中唯一、スリッページ発生率0%、約定拒否発生数0件で、「すべらない約定率」第1位となりました。この結果で、マネパの約定力No.1は、8年連続の獲得となります。

＜スリッページ設定「1pip」の場合の米ドル/円における取引状況＞

No.	会社名	公表スプレッド	発注数	約定数	スリッページ発生数	拒否発生数	スリッページ発生率	約定率	すべらない約定率
1	マネーパートナーズ	0.5	200	200	0	0	0.0%	100.0%	100.0%
2	A社	1.0	201	200	22	1	11.0%	99.5%	88.6%
3	B社	0.3	200	200	102	0	51.0%	100.0%	49.0%
4	C社	0.3	200	200	89	0	44.5%	100.0%	55.5%
5	D社	0.3	200	200	11	0	5.5%	100.0%	94.5%
6	E社	0.3	200	200	36	0	18.0%	100.0%	82.0%
7	F社	0.3	200	200	53	0	26.5%	100.0%	73.5%

(調査結果より抜粋)

(株)矢野経済研究所調べ(2016年12月)

※「すべらない約定率」とは、スリッページや約定拒否が発生せずに、注文した通りのレートで約定した確率です。

**約定力**とは……スリッページや約定拒否が発生せずに、お客様の意図するタイミングと価格での取引ができる力を指します。

**スリッページ**とは…実際に見て注文した価格と、異なる価格で注文成立することをいいます。

**約定拒否**とは……注文をしても、約定しないことをいいます。本来得られる利益を失ってしまったり、損失が大きくなることがあります。

マネーパートナーズでは、注文した通りの価格で、しっかり約定する**約定力**を創業以来大変重視しております。**スリッページ**や**約定拒否**が発生すると、取引タイミングを逃し、想定通りの利益を生むことができなかつたり、損失が予想よりも拡大する恐れがあります。

また、狭いスプレッドをうたっているにもかかわらず、実際に提示されたレートで約定しない場合、そのメリットはお客様に提供されていないのと同じになります。同時に、不利なレートでも約定するという事は、お客様の信頼を失うことにもなりかねません。

当社では先日、2016年オリコン日本顧客満足度ランキング「FX取引」において、第1位の評価を獲得しました。約定力の高さは、一見してわかるものではありませんが、継続してお取引頂く上で、提示レートと約定レートの乖離がないという信頼が、こうした皆様からの評価につながったものと自負しております。

これらの結果を受け、当社ではお客様の意図するタイミング・価格での取引を実現する力＝約定力を重視し、公平かつ価格の透明性の高いFXサービスを提供し続けることで、お客様にとって不可抗力である「業者都合による約定価格の変動、機会損失のリスク」をなくすと共に、引き続き、更なるお客様満足度の拡充を行ってまいります。

## 参考

### 【調査要綱】

調査機関: 矢野経済研究所

調査目的: 主要FX会社における、FXサービスのスリッページ発生率・約定力等の調査

調査日程: 2016年12月上旬(2日間)

調査時間: 日本時間の20時～21時の1時間程度

対象通貨ペア: USD/JPY

調査対象: 矢野経済研究所「2016年版 FX(外国為替証拠金取引)市場の動向と展望」より  
2015年度(2015年4月～2016年3月) の有力企業のうち任意に抽出した7社を選定

調査方法: ・マーケット注文(ストリーミング)で、買(新規)⇒売(決済)を繰り返す  
・1日50売買の100約定×2日=200約定  
・発注単位は1万通貨単位  
・調査においては、スリッページ許容設定のある会社は、「1pip」に設定  
・調査の精度を向上させるため、同スペックのPC、インターネット回線を使用  
・マネーパートナーズは「パートナーズFX」を使用

## 株式会社マネーパートナーズ

URL: <http://www.moneypartners.co.jp/>

会社名 株式会社マネーパートナーズ

所在地 東京都港区六本木3-2-1

設立 2008年5月9日

代表者 代表取締役社長奥山泰全

事業内容 金融商品取引法に基づく外国為替証拠金取引、有価証券関連業務及びこれに付随する  
一切の業務

外国通貨の売買、売買の媒介、取次ぎもしくは代理、その他これに付随する業務

金融商品取引業及びこれに付随する業務

資金移動業 商品先物取引業

資本金 31億円(平成27年9月30日現在)

パートナーズFX、パートナーズFXnano およびCFD-Metals は、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とは差額(スプレッド)があります。

取引手数料は無料です。ただしパートナーズFX については、受渡取引に限り、1 通貨単位あたり最大0.40 円の手数料をいただきます。

パートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの取引に必要な証拠金は、取引の額の4%以上の額で、証拠金の約25倍までの取引が可能です。法人コースの場合は、取引の額の1%以上の額で、証拠金の約100倍までの取引が可能です。

CFD-Metals の取引に必要な証拠金は、取引の額の5%以上の額で、証拠金の約20 倍までの取引が可能です。国内上場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の2.7%の手数料(消費税込み)、最低手数料は取引形態等により異なり最大で2,700円(消費税込み)をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況(財務・経営状況を含む)の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ(元本欠損リスク)があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ(金融商品取引業者・商品先物取引業者)

〈金融商品取引業の登録番号〉関東財務局長(金商)第2028 号

〈加入協会〉日本証券業協会 金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会